令和７年度 ESG リース促進事業
優良取組認定事業者　公表事例概要

環境対応と企業価値向上を両立する GX 支援スキーム

【申請№1】

三菱ＨＣキャピタル株式会社

1.　取組の概要

■企業の脱炭素化や省エネへの関心が高まる中、「ESG リース促進事業（ESG リース）」はリース料の低減を通じて脱炭素機器の普及を促進する制度として注目されています。

■弊社が独自に提供している「GX Assessment Lease(GX アセスメントリース)」は、導入した設備がどれだけ CO_2削減に貢献したかを数値で示すことで、企業の ESG 投資を可視化、広報・ブランディングにも活用することを可能としています。また、この取組により、ESG リースの活用をさらに加速させることができます。

■「GX Assessment Lease（グリーンファイナンスのリース版）」の GX 投資の広報効果は、「ESG リース」の補助金による経済的メリットと両立でき、環境対応を検討されているお客さまにとって、非常に有効な選択肢となります。ぜひ、貴社の GX 推進に本取組をご活用下さい。

2.　取組の目的

弊社は「脱炭素社会の推進」をマテリアリティの一つに特定しています。本取組（ESG リースおよび GX Assessment Lease）を通じてお客さまの脱炭素設備の投資を支援することで、社会全体の CO_2 排出量を削減し、「脱炭素社会の推進」に貢献したいと考えています。

3.　取組のポイント

■GX Assessment Lease 活用における追加費用はありません。

■ESG リースの対象設備は全て GX Assessment Lease の対象になります。

■弊社から CO_2削減量を記載した証明書を発行します。

■お客さまが希望された場合、弊社 Web サイトへお客さま名（社名）を掲載します。

■弊社は地域金融機関さまとの連携協定締結により地域における脱炭素取組提案を推進します。

【証明書イメージ】

【スキームイメージ】

4.　今後の展望

今後とも弊社は、ESG リースと GX Assessment Lease の両制度を活用し、お客さまの脱炭素設備導入を支援していきます。補助金による初期投資負担の軽減と、GX 取組の“見える化”による広報支援を組み合わせることで、企業の GX 推進と環境価値向上に貢献します。また、地域金融機関さまや自治体さまとの連携を深めることで、地域全体の GX 推進にも寄与していきます。制度の認知度向上と利用促進に向けた情報発信にも引き続き取り組み、GX・ESG の取組をより身近なものとしていきます。

以上